

III. 新登場！いもち病本田防除剤



1. 水稻殺菌剤

ゴウケツ 粒剤 (成分：トルプロカルブ 3.0%)

〔特長〕

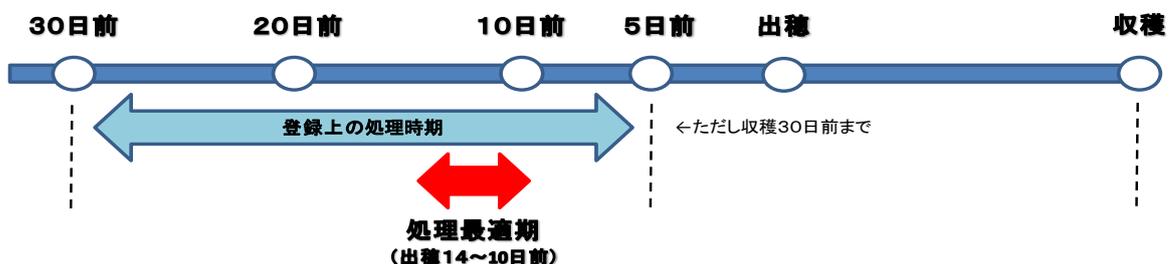
- ・新系統の成分トルプロカルブが、葉いもち、穂いもちに高い効果
- ・既存の耐性いもち病菌に対しても有効
- ・水田土壌の影響は少なく、黒ボク土壌でも安定した効果を発揮



〔適用内容〕

作物	適用病害虫	使用量	使用時期	使用方法	使用回数
稲	いもち病	3～4 kg/10a	出穂5日前まで 但し、収穫30日前まで	湛水散布	1回 トルプロカルブとしては2回以内 (移植前は1回、本田は1回)

〔ゴウケツ粒剤の上手な使い方〕



散布のポイント！	水管理	水深 3cm 程度を少なくとも 4～5日 は保つこと
	早めの処理	葉いもちの発生が確認できる場合は、 早めの処理 を心がけること
	体系防除	種子消毒、育苗箱処理、本田防除を適切に組み合わせること

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。

2. 水稻殺虫殺菌剤



(成分：トルプロカルブ 3.0% シメコナゾール 1.5%、ジノテフラン 1.67%)

〔特長〕

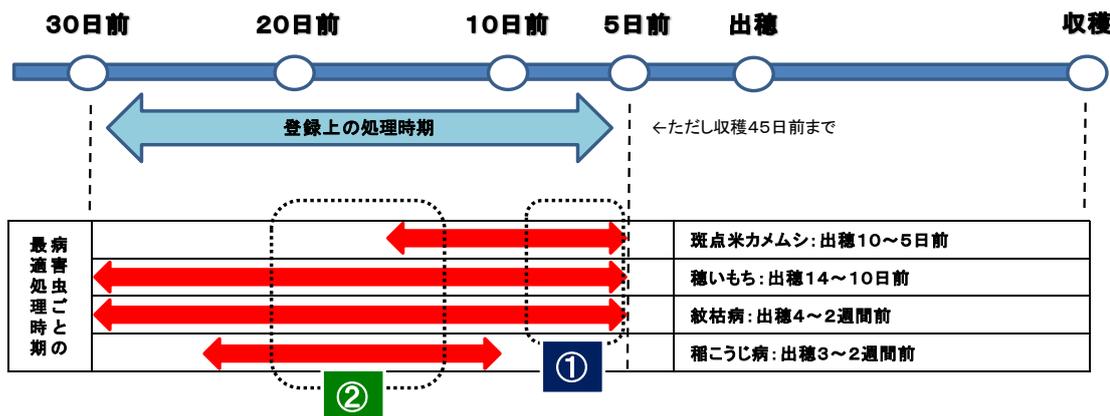
- ・ 本田施用で幅広く効果のある3成分の殺虫殺菌剤
- ・ 新系統の成分トルプロカルブ配合で、いもち病菌に高い効果
- ・ 紋枯病、稲こうじ病に対しても高い効果
- ・ 斑点米カメムシ、ウンカ類を長期間抑えることができ、生育期後半の病害虫防除に活躍



〔適用内容〕

作物	適用病害虫	使用量	使用時期	使用方法	使用回数
稲	いもち病 紋枯病 稲こうじ病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) もみ枯細菌病 カメムシ類 ウンカ類 ツマグロ ヨコバイ	3～4 kg/10a	出穂5日前まで 但し、 収穫30日前まで	湛水 散布	1回 トルプロカルブとしては2回以内 (移植前は1回、本田は1回) シメコナゾールとしては2回以内 (移植前は1回以内) ジノテフランとしては4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は 合計1回以内、本田は合計3回以内)

〔ゴウケツモンスター粒剤の上手な使い方〕



散布のポイント!	①いもち病(穂いもち)、カメムシ類を防除対象とする場合	処理時期: 出穂10～5日前 (ただし、収穫45日前まで)
	②いもち病(穂いもち)、紋枯病、稲こうじ病、ウンカ類を防除対象とする場合	処理時期: 出穂3～2週間前 (カメムシ類は追加防除が必要)

(全農新潟県本部 肥料農薬部 肥料農薬推進課)

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。